



肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜日入院）患者さんパスシート（No.1）



氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	入院日				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活、治療について理解しましょう。 治療について不明な点は医師、看護師に相談しましょう。 転倒予防について理解しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> 薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に1週間分程度お持ち下さい。 入院中も内服するかどうか、主治医・薬剤師が確認し継続するか判断します。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血・レントゲン撮影があります。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食は通常の食事をご用意します。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師から治療や入院中の予定について説明があります。 看護師から入院生活、治療前後の処置や経過、転倒予防についての説明があります。 前開きの寝衣をご準備ください。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜日入院）患者さんパスシート（No.2）




氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	2日目（治療前）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 治療前に必要な処置を受けましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> 治療の時間が決まりましたらお知らせします。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 治療前から飲んでいる薬は飲んでいいか確認してお伝えします。 
検査	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 朝8時から点滴を始めます。看護師が点滴のための針を入れます。 治療前に、静脈血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 朝と昼の食事は召し上がれません。 お水は、飲んで頂いて構いません。 
清潔	<ul style="list-style-type: none"> タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 治療前に前開きの寝衣にお着替えください。 ガードルやコルセット、腹巻など、お腹を締め付ける衣類は着用しないようにしましょう。 治療に呼ばれたら貴重品（指輪・時計・義歯・ネックレスなど）は外して下さい。 電気を流して行う治療なので、金属類は必ず外して下さい。 湿布剤も剥がして下さい。 鍵付き金庫の場合は、鍵をご家族の方または看護師へ預けて下さい。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。
 日本医科大学付属病院 2020年8月作成

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜日入院）患者さんパスシート（No.3）





氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	2日目（治療後）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 ・転倒に注意し行動しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・夕分の薬・寝る前の薬は、飲んで頂いて構いません。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・治療中より血圧、体温、脈拍などを観察します。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴は翌々日まで続きます。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・治療後6時間はベッド上で安静になります。排泄はベッド上になりますので看護師がお手伝いいたします。 ・治療後6時間後より翌朝までは、トイレ歩行のみ許可となります。トイレ以外はベッドで安静にしてください。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・治療後6時間はベッド上で安静になります。 その後、トイレのために初めて歩くときには看護師を呼んで下さい。 ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝いします。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食は召し上がれます。 ・夕食が安静中であればベッドを60度まで頭を上げてお召し上がり下さい。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 ・シャワー浴は出来ません。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・治療の後は麻酔の影響でふらつく場合があります。 ・熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜日入院）患者さんパスシート（No.4）



氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	3日目				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 転倒に注意し行動しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> 朝分の薬は、飲んでいいか確認してお伝えします。 血液をさらさらにする薬を飲んでいた場合には、再開の時期をお伝えします。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血があります。 午前中に腹部のCTがあります。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> お腹の針を刺した部分を消毒し絆創膏に張り替えます。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝いします。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> CTの検査が終わるまで食事は召し上がれません。 昼食から食事をご準備いたします。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 シャワー浴は出来ません。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜日入院）患者さんパスシート（No.5）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/	/
経過	4日目	5日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 飲んで頂く薬の説明をします。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 重い症状がない場合は、特に検査はありません。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> お腹の針を刺した部分を保護している絆創膏を剥がします。 点滴が終了したら点滴の針を抜きます。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> お腹の針を刺した部分から出血がなければ、シャワー浴が出来ます。 お腹の針を刺した部分は強く擦らなないようにしましょう。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜日入院）患者さんパスシート（No.6）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/		
経過	6日目（退院日）		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。 腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 		
治療	・特にありません。		
薬 	・お預かりしていた薬がある場合はお返しします。		
検査	・朝、採血があります。		
処置	・特にありません。		
排泄	・特に制限はありません。		
活動	・特に制限はありません。		
食事	・特に制限はありません。		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 退院後は長風呂を避けて下さい。シャワー浴は構いません。 お腹の針を刺した部分は強く擦らなないようにしましょう。 		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 熱、強い腹痛、お腹の針を刺した部分からの出血がありましたら、次回の外来受診を待たずに、すぐに外来に連絡して下さい。 治療結果の説明は後日、外来で行います。 次回外来受診日 ____月__日 保険などの書類は退院日に、外来中央受付 A に提出して下さい。 (ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません) 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。